

🔪 1人一当番の決め方 説明原稿

次に、**当番の決め方**について話します。

このクラスでは、**「1人一当番」**にします。
つまり、一人につき、一つの当番を担当してもらいます。

なぜ、そうするのか。
それは、一つ一つの**仕事に責任をもって取り組んでほしい**からです。

もし、一人がいくつも当番をかけ持ちしてしまうと、
「今日はこれをやるけど、あっちは忘れてしまった…」となってしまいます。
反対に、誰かが何の当番にも入っていないと、
「誰かがやってくれるだろう」と他人まかせになってしまいます。

クラスがうまく動くためには、
一人ひとりが「**自分の役割**」を**しっかり果たす**ことが大切です。

黒板をきれいにしてくれる人がいる。
花に水をやってくれる人がいる。
日直として朝の会を進めてくれる人がいる。
そのどれもが、クラスの一日を支えています。

たとえ小さな仕事に見えても、
誰かがそれをやってくれているからこそ、
クラスはスムーズに動いているんです。

だから、「1人一当番」は、
全員がクラスを支えるメンバーであるという仕組みです。

「自分の担当はこれだ」と胸を張って取り組んでほしいと思います。
そして、困っている人がいたら、
「手伝おうか？」と声をかけ合えるクラスにしていきたいと思います。

これから当番を決めていきますが、
「自分が責任をもってできる仕事」
「続けられそうな仕事」
を考えて選んでください。

どの仕事も、このクラスにとって欠かせない大切な役割です。
みんなで協力して、クラスをよりよくしていきましょう。